

## 運輸車輛部会 一日視察研修旅行 報告書

- 開催日 平成 28 年 9 月 14 日（水）
- 視察先 日本通運(株) 松山支店 松山ターミナル事業所、道後温泉 ふなや、  
タオル美術館 ICHIRO
- 目的 車両の運行管理、在庫管理、倉庫管理、受発注管理など、物流のノウハウを学び、  
運輸業界の発展に寄与する。昨年のおよまなみ街道視察時に「松江の綿糸が今治タオルの原料になっている」と伺ったが、綿糸の流れについても確かめる。
- 参加者 10 名（事務局 1 名を除く）
- 主催 三原商工会議所 運輸車輛部会

本所運輸車輛部会（田中総一部会長）では、9 月 14 日（水）、業者間（部会員間）親睦並びに先進地視察のため、一日視察旅行を実施しました。

当部会では、運輸業界の発展に寄与し、道路事情について調査研究することとしており、「日本通運(株) 松山支店 松山ターミナル事業所」と「道後温泉 ふなや」、「タオル美術館 ICHIRO」を訪問しました。

### 日本通運株式会社 松山支店 松山ターミナル事業所

はじめに、多田係長よりご挨拶いただいた後、座学で全社的な事業への取組をご説明いただきました。そして、大手ドラッグストアチェーンに貸出している貸倉庫や自動式ラックの倉庫等を見学しながら事業所のご説明をいただきました。

#### <全社的な取組み>

日本通運(株)では、「世界日通」を合言葉に、国内はもとより、米州、欧州、さらなる発展が見込まれる東アジア、南アジア、オセアニアの 5 極体制を展開。陸・海・空、多彩な輸送モードを駆使し、国や地域を越え物流コンサルタントとして、ワンストップのビジネスソリューションを提供されているとのことでした。

物流コスト削減のための飲料メーカーを中心とした共同配送や、新システムによるオペレーションの効率化、少子高齢化によるドライバー不足や、100 年先の環境に配慮した鉄道・船舶へのモーダルシフトをはじめとした「地球にやさしい物流」への取組み、今までになかった価値を創造し、新しいビジネスにつなげていらっしゃるご説明いただきました。



<参加者からの感想>

「日本通運様という大きな会社から、地球環境などの取組を発信させていくと、より多くの社会により多くの人々に伝わるでしょう。」等のご意見をいただきました。

<ターミナル事業所見学>

貸倉庫では、県内の各店舗から注文をいただき、夕方までにピッキング作業を終え、夕方各店舗に配送します。従業員の皆さんは手際よく作業されていました。

飲料メーカーを中心とした共同配送では、大手飲料メーカー数社が同じトラックを使い、共同配送することで、さらなるコストの削減を実現されていました。翌日配送に対応するには、倉庫も滞在型からスルー型へ変化しているとのことでした。

<参加者からの感想>

「整然とした荷物の保管状況など、たいへん参考になりました。」「社員の方が品物を配送先毎に分配作業されているのが見られたのは良かった。」などのご意見をいただきました。



**道後温泉 ふなや**

道後温泉で昼食をいただきました。

道後温泉本館を中心に、「道後アート2016」と題し、画家の山口晃さんを迎えアートイベントが開催され、様々な場所でアート作品の展示がありました。

ふなやでは、庭園内主屋で「武人圖（ぶじんず）」を鑑賞しました。

<参加者からの感想>

「はやっている観光地は、回遊できる場所(神社・温泉・パワースポット・おみやげ等々)が、たくさんあると感じました。」「ちょっとした庭もあって、感じのいい「ふなや」の印象であった。同様のコストパフォーマンスを三原の施設にも求めたい。」などのご意見をいただきました。



## タオル美術館 ICHIHIRO

タオル美術館 ICHIHIRO では、地域の特産品、名産品を一箇所にまとめ、積極的に売り、アピールしており、販売戦術がはっきりしていました。

<参加者からの感想>

特産品、名産品をはじめとする地域の特色を一カ所にまとめ、積極的に売り、アピールできる場を大規模に設けてあり、そこに行けばすべてある的な、三原にはない販売戦術がはっきり見えて、とてもうらやましく感じました。個別戦よりも総合戦略を、核を決め行うことが大事なのかな」などの意見をいただきました。

<松江の綿糸の流れについて>

昨年やまなみ街道視察時に「松江の綿糸が今治タオルの原料になっている」と伺い、綿糸の流れについて確かめました。

松江の綿糸の約 50%が今治、残りの 50%が関西へ納入され、今治で製造されるタオルの 70～80%が松江つくられた綿糸がつかわれているとのことでした。



## しまなみ街道

サイクリングの聖地しまなみ街道を渡りながら三原の海岸線の道路について意見交換を行いました。